

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

「自然を愛し、自然に学ぶ」をキーワードに、5つの活動に取り組みました。

○3年生「みかんはかせになろう」(みかん栽培を通して地域の特色を知る活動)

校内のみかん園で、4/30に甘夏の収穫をし、みかんに興味をもった子どもたち。7/14には摘果を行い、一人一人テーマをもって調べ学習を進めました。

11/12に甘く実った温州みかんを収穫しました。「実を傷つけないように、はさみで2度切りするよ。」と教えられ、丁寧に作業しました。

また、1/13には地域のみかん園に出荷の様子を見学に行ったり、収穫したみかんを使って、ゼリーを作ったりしました。

その後、1年を通して追究してきたことをまとめ、地域のみかんの先生と2年生を招待し、発表会を開きました。みかんの育て方だけでなく、地域のみかん農園、病害虫や種類、歴史、栄養など幅広く発表し、「みかんはかせ」になることができました。



○4年生「ホタルのすむ里 谷川」(ホタルの飼育を通して環境問題を考える活動)



5/14に校区の半尻川に出かけ、ホタルの餌になるカワニナ採りをし、ブラシできれいに洗いました。

6月に入ると全校にホタルの観察を呼びかけ、結果を「ホタル通信」にまとめて発行しました。

また、ホタルを卵から孵化させ、人工飼育に取り組みました。今年は約2600匹孵化しました。毎日餌のカワニナやキャベツの様子を見て、そうじ、水槽の温度管理などを続けました。途中、ほとんどの幼虫が死んでしまうアクシデントがありましたが、講師の方の協力があり、学校のホタル園に62匹、半尻川に215匹を放流することができました。今年の6月、美しいホタルの舞いを見るのが楽しみです。ホタルについて追究してきたことは、地域の「ホタル保存会例会」(2/27)で発表しました。

○5年生「レッツ トライ 谷川米」(稲作体験を通して農業や食について考える活動)

6/2に、地域の方の田んぼを借りて、田植えを体験しました。泥に足を取られながらも、列をそろえて植えることができました。同時に、学校の花壇にもビニールシートを敷いて、田んぼを作りました。

10月には黄金色に稲が実り、稲刈りをしました。その後、機械で脱穀するだけでなく、すり鉢とボールを使ってもみ殻を取ったり、瓶の中に玄米を入れ割りばしですついでに精米をしたり、手作業も体験しました。

講師の先生方を招待した「米作りに感謝する会」では収穫したお米で、8種類のおにぎりを作り、おいしく食べました。

また、これまで学習してきたことをまとめて発表しました。寸劇をまじえて、楽しくわかりやすいと好評でした。



○全校「民芸教室」(伝承遊びの道具を制作したり、地域の方々から遊び方を教えていただいたりする活動)



地域のお年寄りに昔ながらの遊びについて学ぶ民芸教室を開きました。1・2年生は、お手玉、メンコ、あやとりなど5種類の遊びを教えていただきました。

3～6年生は、凧作り、紙玉鉄砲、数珠玉アクセサリーなど7つの講座に分かれて体験しました。

最後に5年生が収穫したお米を使って、地域やPTAの方々の協力により、五平餅を作り、みんなでおいしくいただきました。

○全校「菊づくり」(地域の方から菊づくり学び、一人一鉢の菊を育てる活動)

1～3年生はドーム型の小菊、4～6年生は3本立ての大輪の菊を育てました。

6月に苗を鉢に植えつけ、肥料を与えたり水をまいたりして世話をしました。

9月には芽かきをし、その後、大きく育った蕾に花台を付ける作業(右の写真)を、教えていただきました。

11月にはきれいな花を咲かせ、地域の文化祭にも飾られました。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）